

俺流ミニスピーカー JD-02 組み立てガイド

この度は、stereo × ONTOMO Shop オリジナル企画商品をお買い上げくださり、
誠にありがとうございます。組み立ての前に、
このガイドを必ずご一読くださいますようお願いいたします。



※ この写真は使用イメージです。装着しているスピーカーユニット「OM-MF519」は別売りです。

■ 販売元：株式会社音楽之友社

■ お問い合わせ先：株式会社音楽之友社 オンラインショップ「ONTOMO Shop」係

〒162-8716 東京都新宿区神楽坂 6-30 電話 03-3235-2090 (平日) <https://ontomo-shop.com/>

143724281

俺流ミニスピーカー JD-02




294600005554


ご注意 (必ずお守りください)

 してはいけない内容です。


異常に湿度・温度が変化するところ、日光があたるところに置かない

 天然の無垢材を使用しておりますので、湿度や温度の変化により多少伸縮します。エアコン・加湿器・除湿器・ストーブ等の近くや、日光があたるところには設置しないようお願いいたします。


水気のあるものを近づけない

 付属している塗料は無垢材の内部にも浸透するタイプのものを使用しておりますので多少の水分は弾きますが、万が一水などをこぼした場合は、乾いた布等ですばやく拭き取ってください。


不安定な場所に置かない

 高い場所、水平以外の場所、振動や衝撃の起こる場所に置かないでください。倒れたり落下すると、破損や、けがの原因となることがあります。


ケーブルを接続した状態で移動しない

 接続した状態で移動させようとする、ケーブルがショートし、火災・感電の原因になることがあります。また、引っかかって、けがの原因になることがあります。


本機の上に重い物を載せたり、載ったりしない

 倒れたり落下すると、破損や、けがの原因になることがあります。また、重量で変形し、内部部品が破損すると、火災・故障の原因になることがあります。


ユニットは指定のものを接続する

 マークオーディオ製 8cm フルレンジ・スピーカーユニット「OM-MF519」(別売り)を使用していただくことを想定して音の調整を行なっておりますので、必ず「OM-MF519」を取り付けてください。

ユニットのキャップ部分、振動板を触らない

 別売りのマークオーディオのスピーカーユニットのキャップ及び振動板は、変形しやすいため、触れたり先の尖ったもので傷つけたりしないよう取り扱いにご注意ください。

スピーカーケーブルを重ねない

 スピーカーケーブルを重ねるとショートし、回路が破損する恐れがあります。

※上記のいずれかの状態で使用され故障や破損が生じた場合は、保証期間内であっても無償修理は行えませんのでご注意ください。

※ユニット交換は自己責任で慎重に行ってください。ユニット交換による破損・故障については、当方では一切の責任を負いませんのでご注意ください。

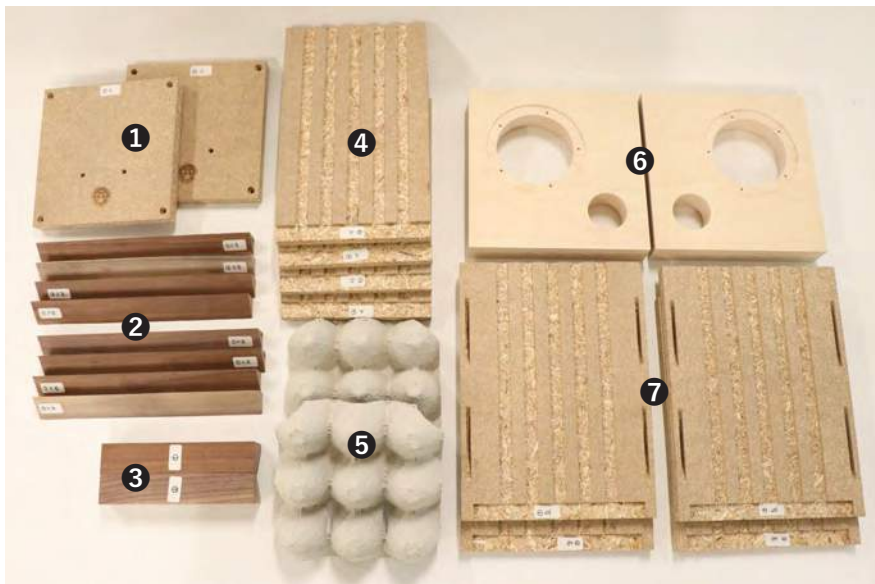
天然素材について

●天然の素材を使用しておりますので、使い始めは音が安定しない場合もございますが、聴きこんで鳴らし（エージング）や経年変化が進むと、無垢材特有の音をお楽しみいただけるようになります。

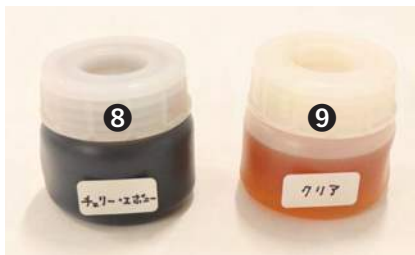
●天然の無垢材を使用しておりますので、表面に多少のキズや凹凸がある場合がございますが、不良品ではございません。天然素材の「味」としてお楽しみください。

キットの内容をご確認ください

1ペア 2本分



- 1 背板 2 枚
- 2 隅木 8 枚
- 3 棧 2 枚
- 4 底板・天板 4 枚
- 5 吸音壁 2 枚
- 6 前板 2 枚
- 7 側板 4 枚
- 8 塗料 A (チェリー・エボニー)
- 9 塗料 B (クリア)
- 10 ジョイントプレート 16 枚
- 11 塗布用コットン 1 枚
- 12 塗布用ゴム手袋 2 枚
- 13 マスキングテープ
- 14 スピーカー取付用ネジ 10 本
- 15 リアバッフル取付用ネジ 8 本
- 16 六角レンチ
- 17 サンドペーパー
- 18 内部配線 2 本
- 19 ターミナル端子



オプション

- 20 無垢スピーカー台 2 枚

下記のものをご自身でご用意ください

- ・スピーカーユニット「OM-MF519」
- ・プラスドライバー
- ・木工用ボンド
- ・濡れぞうきん
- ・ハタガネ
- ・プライヤー（ラジオペンチなど）

※工作に関しては鋭利な工具なども使用しますので、怪我のないよう充分注意して作業してください。

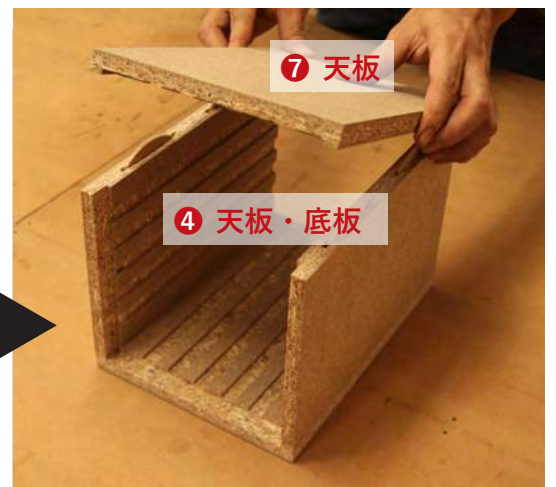
工程手順

※1体あたり。



7側板・4側板 の溝の部分に木工用ボンドを塗布し、10ジョイントプレートをはめ込む。

※ 木工用ボンド がはみ出てしまった場合には、濡れぞうきん ですばやくふき取ってください。



7側板 と 4天板 または 底板 とを接合

※ 4天板・底板 の接合部分にあたる溝へのボンド塗布をお忘れなく

4天板・底板 のもう片方の溝の部分にも木工用ボンドを塗布し、10ジョイントプレートをはめ込む。

4天板・底板 と 7天板 とを接合する。



10背板 を仮はめこみする。

※ 10背板 は、この時点では はめこみだけです。ボンドで接合しないでください。仮はめこみなので、この時点で六角ネジではめこみ必要はありません。

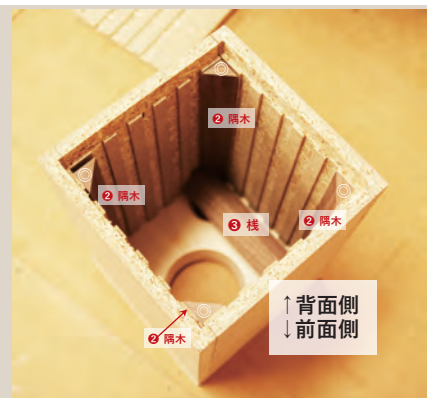
ボンドが乾くまでハタガネ等でしっかりと固定させる。特に前面の接合部分にはズレがないように注意する。



ボンドが乾いたら、**⑥前板**の接着部分にも**ボンド**を塗布し、接着する。



四隅に、**②隅木**を**ボンド**で接着する。写真の隅木は試作品なので六角ネジ受けがないが、六角ネジ受けが背面側になるように設置する。その後、**③棧**を**⑥前板**の空気穴(小さな方の穴)の前にあてるように**②隅木**と**ボンド**で接着する。



ここから塗料の塗布作業に入ります。火気の近くを避け、換気を充分に行なって作業にあってください。

オプションで「無垢スピーカー台」をご注文いただいた方は、一緒に作業を進めていただくと効果的です。次のページもご参照ください。



⑬マスキングテープを**⑥前板**側の境目に沿って貼る。

パーティクルボードではなく、前板に貼ってください



⑫塗布用ゴム手袋をはめ、**⑪塗布用コットン**に**⑧塗料A (チェリー・エポニー)**をしみこませ、パーティクルボードの部分(天板・側板・底板・背板)にすりこむように塗る。



前の工程での塗料が完全に乾いたら、**⑥前板**に貼っていたテープを外し、今度は**⑬マスキングテープ**をパーティクルボード側の境目に沿って貼る。



⑫塗布用ゴム手袋をはめ、**⑪塗布用コットン**に**⑧塗料B (クリア)**をしみこませ、**⑥前板**部分にすりこむように塗る。



前の工程での塗料が完全に乾いたら、**⑬サンドペーパー**を3ツ折りにしてペーパーをあてる。

※ サンドペーパーは**⑥前板**の部分だけで大丈夫です。パーティクルボードの部分は毛羽立たないのでペーパーをかける必要はありません。

※ 塗料は合計3回塗ることで、より色が濃くなり深みのある綺麗な仕上げとなります。1日1回ずつ塗っていただき、完全に乾いたことを確認してサンドペーパーをあててください。

※ 塗った後は立ててしっかりと乾燥させてください。均等に乾燥をさせないとムラになることがあります。



19ターミナル端子を**1**背板に設置する。



19ターミナル端子の裏側のナット部分を、動かないようにプライヤーなどでしっかりと固定する



5吸音壁の接着部分にボンドを塗り、**1**背板の裏側に接着する。



18内部配線

スピーカーの「-」と書かれた方に黒い線を、「+」と書かれた方に白い線をはめてください



スピーカー付属のネジは板の厚さの関係で使用できません。必ず本キット付属のネジを使用してください

18内部配線をスピーカーユニット「OM-MF519」（別売り）に装着し、**14**スピーカー取付用ネジで取り付ける。スピーカーを取り付ける際、ドライバーでスピーカーユニットのコーンを傷つけないように手で押さえながら取り付けてください。



1背板



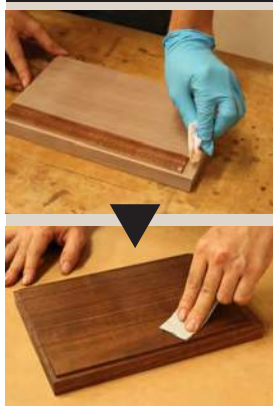
16六角レンチ

1背板

1背板の裏側のターミナルの端子部分に**18**内部配線を取り付け、最後に**1**背板に**15**リアバツフル取付用ネジを付属の**16**六角レンチで取り付ける。

15リアバツフル取付用ネジ

オプションで「無垢スピーカー台」をご注文いただいた方へ



前ページと同じ要領で、**12**塗布用ゴム手袋をはめ、**11**塗布用コットンに**8**塗料B（クリア）をしみこませ、**無垢スピーカー台**全体にすりこむように塗る。塗料が完全に乾いたら、3ツ折の**17**サンドペーパーをあてる。

※前板に塗布するときと同じタイミングで作業を行なっていただくと効率的です。



完成です!